

情報公開用文書（横浜市立大学で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2025 年 12 月 8 日 作成 第 1.0 版

| | |
|------------------------|---|
| 研究課題名 | 気候がもやもや病の症候化に与える影響：全国 DPC(Diagnosis Procedure Combination) データの解析 |
| 研究の対象 | 本研究は、厚生労働省 diagnosis procedure combination(DPC) 研究班が保有するデータベースを用います。2012 年 4 月～2024 年 3 月の間に、もやもや病と診断され入院した 20 歳以上の方を対象とします。 |
| 研究の目的 | もやもや病は脳の血管が細くなることで脳の血流が不安定になり、血流不足や出血を起こす病気です。日本で多くみられ、発熱や脱水、過換気など一時的な血流変化が症状を引き起こすことがあります。近年、脳卒中の研究では、気温や気圧などの気象条件が発症や症状の変動に影響する可能性が報告されています。しかし、もやもや病患者さんにおいては、このような気候による影響の解明が十分に進んでおらず、気象要因と症状の発現との関係性はわかっていません。本研究では、全国の医療データを用いて、気象条件と症状発現（脳梗塞または一過性脳虚血性発作、脳出血、くも膜下出血）の関連を明らかにし、再発予防や病状管理に役立つ情報を得ることを目的としています。 |
| 研究の方法 | 厚生労働省科学研究費補助金等の助成を受けた「DPC データを用いた入院医療の評価・検証及び DPC データベースの利活用に資する研究」（研究代表：東京科学大学 大学院医療政策情報学分野教授 伏見清秀）が構築した DPC データベースと、気象庁・国立環境研究所が提供する気象情報を用いて、気候がもやもや病の症候化に与える影響を検討します。いずれもすでに登録されている情報を用いますので、研究対象の方のご負担になることはありません。 |
| 研究期間 | 西暦 2026 年 2 月 17 日（実施機関の長の許可日） ～ 西暦 2028 年 3 月 31 日 情報の利用・提供を開始する予定日：西暦 2026 年 2 月 17 日（実施機関の長の許可日） |
| 研究に用いる 試料・情報の 項目 | 【DPC データベースに登録された情報】 様式 1：登録情報 ・患者さんの属性：年齢、性別 ・入退院情報：（入院中の主な診療目的・入退院年月日・入院経路・救急搬送の有無） ・病名：主傷病名・入院契機傷病名・医療資源投資傷病名・入院時併存症・入院後発症疾患等 ・手術情報：手術名・手術回数・手術側数・手術日・点数表コード ・診療情報：発症前/退院時 Modified Rankin Scale・脳卒中の発症時期など ・医療機関の情報または患者さんの住所地域の郵便番号上 3 桁 EF ファイル：医科点数表による出来高情報等 ・画像検査実施の有無や薬剤使用歴、実施年月日 【気象情報：気象庁 / 国立環境研究所】 ・気温（平均・最高・最低） ・気圧（現地平均・現地最高・現地最低・海面平均・海面最高・海面最低） |

情報公開用文書（横浜市立大学で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

| | |
|--|--|
| | ・その他：湿度（日平均）・降水量（日合計）・風速（日平均）・日照時間（日合計）・PM2.5（日平均） |
| 試料・情報の授受 | 本研究では、「研究組織」に記載されている「既存試料・情報の提供のみを行う機関」から DPC データベースに登録されているデータの提供を受けて実施します。 「既存試料・情報の提供のみを行う機関」から提供を受ける際は、情報を USB に保存し、パスワードをかけた状態で追跡可能な方法で郵送、もしくは適切な措置を講じたセキュアな環境における電子媒体を利用します。情報、研究機関の終了後 3 年間保管します。廃棄する際には、個人を特定できないように処理した上で、情報は復元できない方法で廃棄します。 |
| 個人情報の管理 | 本研究は、「既存試料・情報の提供のみを行う機関」より個人を特定できる情報を含まないデータセットの提供を受けますので、本学では個人を特定することができません |
| 試料・情報の管理について責任を有する者 | 本学の個人情報の管理責任者は理事長であります。その責務を以下の者に委任され管理されます。 研究責任者：横浜市立大学 医学部公衆衛生学 後藤 温 |
| 利益相反 | 利益相反とは、研究成果に影響するような利害関係を指し、金銭及び個人の間接的な関係を含むものです。本研究で開示すべき利益相反はありません。 本研究は公立大学法人横浜市立大学公衆衛生学基礎研究費等の研究費を用いて行います。 |
| 研究組織（利用する者の範囲） | 【研究機関と研究責任者】 横浜市立大学 医学部公衆衛生学 主任教授 後藤 温 【既存試料・情報の提供のみを行う機関と責任者】 国立大学法人 東京科学大学大学院 医療政策情報学分野 教授 伏見 清秀 |
| <p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先までお申出下さい。</p> <p>本研究では、個人を特定できる情報を含まない形で情報の提供を受けます。本学で個人を特定することはできないため、研究利用への拒否の連絡をいただいた際対応しかねますことをご了承ください。</p> | |
| 問合せ先 | 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学 医学部公衆衛生学 （研究責任者）後藤 温 （研究事務局）鴨川 美咲 電話番号：045-787-2610 FAX：045-787-2609 |